

平成29年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課
 担当名：社会参加推進・芸術文化担当
 内線：3311 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B86	障害者社会復帰・訓練支援センター費		一般会計	民生費	社会福祉費	総合リハビリテーションセンター費	総合リハビリテーションセンター運営費	
事業期間	平成19年度～平成29年度	根拠法令	障害者総合支援法第5条(任意)、埼玉県総合リハビリテーションセンター条例		挑戦項目 分野施策	030730 障害者の自立・生活支援		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>就労移行支援事業所に支援や運営に関するノウハウの提供等の支援を行い、運営を安定させ、施設からの障害者の一般就労を増やす取組を進める。また、地域の高次脳機能障害者の就労を強化するために、特別な枠組みで訓練や支援を行う。</p> <p>(1) 事業所支援費 3,822千円 (2) 研修会費 274千円 (3) 非常勤職員人件費 3,157千円 (4) 高次脳機能障害者就労特別支援費 519千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 事業所支援費 就労移行支援事業所や就労に積極的な就労継続B型等の事業所を訪問し、運営や就労支援のノウハウを伝える。</p> <p>イ 研修会費 障害者の就労支援に関する研修会の開催。障害者の就労支援のためのネットワークの構築・強化。</p> <p>ウ 高次脳機能障害者就労特別支援費 高次脳機能障害者支援センターの就業相談や就労支援に伴う短期間の特別な訓練を行い、高次脳機能障害者への就労支援を強化する。</p> <p>(2) 事業計画 就労移行支援事業所の運営、就労支援、訓練方法等の支援を行うと共に、地域の高次脳機能障害者への就業相談や短期訓練、就労支援を行い、県内の障害者の就労を促進する。</p> <p>ア 事業所訪問：必要に応じて実施(通年) イ 研修会・会議の開催：4回(通年) ウ 高次脳機能障害者就労特別支援(通年)</p> <p>(3) 事業効果 埼玉県の障害者雇用率の向上が図られる。</p> <p>(4) その他</p>					
2 事業主体及び負担区分								
事業主体：県 負担区分：(県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×6人=57,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	7,772	使用料・手数料	諸収入				6,145	378
前年額	7,394		364				7,030	